

資料配布 (8)

か
か
る
ら
ば

横山華山

上下巻あわせて
約30メートル!
《祇園祭礼図巻》を
一挙公開!

2019 4.20 SAT ▶ 6.23 SUN

宮城県美術館
THE MIYAGI MUSEUM OF ART

開館時間=9:30~17:00(発券は16:30まで) 休館日=月曜日(4月29日、5月6日は開館)、5月7日[火] ※会期中、展示替えがあります

観覧料=一般1300(1100)円/学生1100(900)円/小中高生650(500)円 ※()内は前売及び20名以上の団体料金

主催=宮城県美術館、河北新報社、仙台放送、日本経済新聞社 協力=日本航空 協賛=野崎印刷紙業

後援=仙台市教育委員会、NHK仙台放送局、TBC東北放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、エフエム仙台、さくらぼテレビ

横山華山《祇園祭礼図巻》(部分) 天保6-8(1835-37)年 個人蔵 ※図版中央:上巻、図版上下:下巻

K A Z A N
A Superb Imagination at Work



KAZAN

A Superb Imagination at Work



展示期間：4月27日(土)から5月6日(月・休)まで

横山華山(一七八二/四一八三七)は、江戸時代後期の京都で活躍した絵師です。伝統や形式を重んじる諸画派に属さず、画壇の潮流に左右されない自由な画風と筆使いで人気を博していました。

横山家が曾我蕭白と交流があったため、幼少時の華山は蕭白の作品に直接触れる機会が多く、独学で蕭白の絵を学びます。当時の著名な絵師・岸駒に入門した後、呉春に私淑して絵の幅を広げた華山は、多くの流派の画法を身につけ、作品の画題に合わせて自由自在に筆を操りました。なかでも風俗画や祭礼図は華山の真骨頂で、その細やかな描写には現代の私たちが目が奪われます。彼の名声は当時日本中に広がっており、著名な画家を記した番付や、夏目漱石の作品に名前が登場するなど、明治から大正の頃までは世間に知られた存在でした。海外でも早くから評価されており、欧米の美術館に優品が多数所蔵されましたが、いつしかその名は知る人ぞ知るものとなっています。

祭りの様子を臨場感豊かに描く《祇園祭礼図巻》や、東北の地が描かれた《紅花屏風》(山形美術館・@長谷川コレクション) 展示期間：四月二十七日～五月六日)といった代表作のほか、ボストン美術館など海外に渡った作品も里帰りする本展は、華山の初期から晩年までを通して、その多彩で幅広い画業を系統立ててご覧いただく初めての回顧展です。かつて有名であったにもかかわらず、忘れられてしまった絵師の全貌を掘り起こし、曾我蕭白や弟子たちの作品もあわせて、その魅力をご紹介します。



2



3



4



5

- 横山華山《紅花屏風》
文政8(1825)年[左隻] 文政6(1823)年[右隻]
山形美術館・@長谷川コレクション
山形県指定有形文化財 [展示期間：4/27~5/6]
- 横山華山《夕顔納涼図》大英博物館 ©The Trustees of the British Museum
- 横山華山《寒山拾得図》ボストン美術館
William Sturgis Bigelow Collection
Photograph ©2019 Museum of Fine Arts, Boston
- 横山華山《桃錦雉・薺花猫図》泉涌寺
- 横山華山《龍虎図屏風》ハーバード大学附属美術館
Photo: Imaging Department © President and Fellows of Harvard College

関連イベント

記念講演会1 《祇園祭礼図巻》を読む —横山華山の描く華麗な祇園祭の世界—

5月18日[土] 14:00~
講師：八反裕太郎 (本展監修・瀬川美術館学芸員)

記念講演会2 横山華山ってどんな絵師？ —近世京都画壇と横山華山—

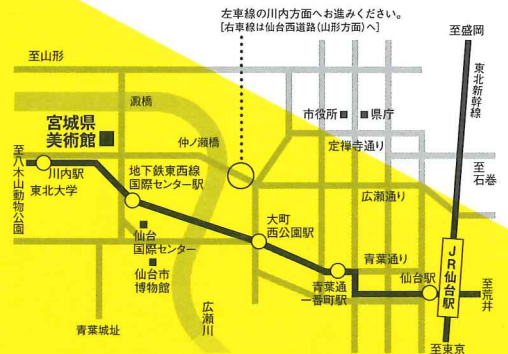
6月8日[土] 14:00~
講師：井上海 (千代田区立日比谷図書文化館文化財事務室学芸員)
※いずれも講堂、入場無料

ギャラリートーク [担当学芸員による解説]

4月27日[土]、5月25日[土]、6月1日[土]、
6月15日[土] 14:00~(約30分)
2階展示室入口集合 要観覧券

まちなか美術講座「再発見! 横山華山」

5月11日[土] 13:30~
東北工業大学一番町ロビー 2階ホール
(仙台市青葉区一番町1-3-1 TMビル)
入場無料 担当：土生和彦(当館学芸員)



前売券 宮城県美術館、藤崎、仙台三越、チケットぴあ(Pコード:769-517)、ローソンチケット(Lコード:21981)、セブンチケット、イープラス、日専連カスタマーセンター(アエルビル9F)、ニッセンレンタスセルバ店、河北新報販売店、宮城県庁1階売店にて販売(2/16~4/19)

リピーター割引 本展観覧済みのチケットを当館受付に提示いただくと、「横山華山展」を当日料金の100円引きの金額で観覧できます。他の割引との併用はできません。

展覧会公式サイト <http://kazan.exhn.jp>



他館割引 本展チケットの提示で下記展覧会を団体料金で観覧できます。
東北歴史博物館「最先端技術でよみがえるシムクロード」2019年4月19日[金]~6月23日[日]

次回特別展 平福百穂展 2019年7月13日[土]~9月1日[日]

【市営地下鉄利用の場合】東西線国際センター駅西1出口から北(右)へ徒歩7分、川内駅北1出口から右(東)へ徒歩7分。
【バス利用の場合】仙台駅西口バスプール9番乗場から市営バス「川内営業所前」もしくは「(広瀬通経由)交通公園循環」に乗車、「二高・宮城県美術館前」下車、徒歩3分。
【ふるふる仙台バスの場合】宮城県美術館前下車。
【タクシー利用の場合】仙台駅から約10分。
【高速道路利用の場合】東北自動車道・仙台宮城ICより仙台方面(仙台西道路)に入り、仙台城址方面を経由して美術館へ(仙台宮城ICより約15分)

宮城県美術館
THE MIYAGI MUSEUM OF ART

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1
Tel: 022-221-2111
<http://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>
Twitter: @miyagi_bijutu